



東北大学グローバルCOE

第7回

Network Medicine特論

講義のお知らせ

神沼 英里 博士

(国立遺伝学研究所 生命情報・DDBJ研究センター
大量遺伝情報研究室・助教)

「新型DNAシーケンサ配列解析の ためのクラウド型計算機資源利用法」

日時: 1月28日(金)17時30分

場所: 医学部1号館大会議室

ゲノム研究分野では、塩基配列を決定するDNAシーケンシング装置の解読速度が近年加速的に進歩した結果、ゲノム解析数や疾患遺伝子同定数が飛躍的に伸びている。新型シーケンサは大規模配列データを生成する為に、保管用ストレージに解析用計算機不足、更には解析研究者や技術者不足の問題を引き起こしている。

この様な新型シーケンサ大量配列解析に付随する保管・解析の計算機資源不足問題への対処策を講じる為に、日本DNAデータバンク(DDBJ)ではクラウド型計算機資源利用に基づいた新型シーケンサ大量配列のデータ保管と定型解析処理を提案している。

本発表ではDDBJのクラウド型計算機資源利用サービスを中心に、クラウドの基礎知識や新型シーケンサ配列の規模、解析例、研究の情報収集法を紹介する。

Network Medicine特論では、最新のNetwork Medicine研究を紹介しています。最新の医学研究を理解するために必要な知識を多くの学生・教員間で共有したいと思います。

Network Medicine特論は医学履修課程の大学院講義です。受講学生は履修簿を持参し、修了後にサインを受けること。聴講は自由大歓迎です。皆さん是非ご参加ください。

拠点リーダー 岡 芳知 / 担当 中山 啓子